

キャラクター名
松林 牡丹 (まつばやし ぼたん)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	UGNエージェント
	パロール					
オプション			年齢	30	性別	男性
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	30	%
出自	安定した家庭	経験	力の暴走	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	1			1	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	3	1	2			6	戦闘移動	15
社会	3	0	0			3	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識: 風水	2		情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
不幸のおすそ分け	RC	8r+5	0	0		開始7C値7コンボ+ダークマター+死神の瞳が敵に受ける攻撃のダメージ[Lv+1]D/この攻撃のダメージなし
我が悲劇を思い知れ	RC	8r+5	0	0		敵の攻撃力/敵のコンボ+ダークマター+死神の瞳+情報+知覚+意志+調達が敵に受けるダメージ[Lv+1]D/この攻撃のダメージなし

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
応急手当キット	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 特異点P		N		
父親 (母親)	P 誠意	N 憤懣		
Sロイス: 柳葉百合斗	P 尊敬	N 悔悟		
シナリオロイス: 狼型のジャーム	P 慈愛	N 憐憫		
五代アスナ	P 尽力	N 不安		
シェリフ	P 好奇心	N 隔意		
クリムゾンサーペント	P 感服	N 恐怖		

最大財産P: 8 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:パロール	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv/下限7							
縛鎖の空間	3	3	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果:	射撃攻撃/命中した場合、対象に重圧と放心を与える/1シナリオLv回							
要の陣形	3	3	メジャー	-	3体	シンドローム	-	
効果:	行動の対象を3体に変更/1シナリオにLv回							
ダークマター	2	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	判定のダイス+Lv個 (パロールのエフェクトを組み合わせた時)							
死神の瞳	3	3	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果:	射撃攻撃/命中した場合、対象が次に受ける攻撃のダメージ+[Lv+1]D/このエフェクトを含む攻撃でHPダメージは与えられない/シーン終了か、効果を適用するまで持続							
地獄耳	1	-	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果:	領域を広範囲に拡大し、その中で起きているすべての出来事を見聞きする							
ポケットディメンジョン	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動成功	-	
効果:	空間をねじ曲げて、あり得ないはずの空間を作り出す/この能力で隠れている者を見つける場合は、<知覚>判定を行う							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【概要】
あの時——家族とともにひどい交通事故に遭いかけた時から、牡丹は人一倍不運であった。それもこれも、奇跡的な出来事の連続で全員無傷で助かったことのツゲなのだと考えていたが、実はその際にオーヴァードに覚醒しており、さらに特異な「特異点」と呼ばれる能力を持っていることが発覚した。ただし、特異点は奇跡的な幸運もたらすはずなのだが、牡丹の場合は基本的に不幸しか招き寄せない。それゆえ、人を避けて孤独気味な生活を送ってきた。UGNに入り、訓練を積んだ今でも不運は続いている。(自動販売機の下に小銭を落とす、急いでいる時に限って携帯が見つからない、鳥の糞が落ちてくるなど)

【力の暴走——オーヴァード感染事件の経緯】
特異な力を持つUGNエージェントの牡丹は、普段は人に害を及ぼさないよう能力抑制のゴーグル(?)を着用していた。しかし、ふとした弾みで少しゴーグル(?)を外した際、不運にも牡丹の傍を通りかかってしまったのが柳葉百合斗である。そして、不運を招く牡丹の力により、柳葉はオーヴァードとして覚醒してしまったのだ。彼は当時中学三年生で受験期真っ盛り。そんな時期にオーヴァードだのなんだのと騒動に巻き込まれた彼は、牡丹に対してネガティブな感情を持つことになった。牡丹はひたすら謝ったが、未だに許してもらえていないという。

【能力と戦闘】
牡丹はとても不運だ。しかし、戦闘においてはそれが役立つこともある。UGNで訓練を積んだ牡丹は、ある程度なら不運を他人に「付与」することができるようになった。領域と重力を駆使して、不運のベクトルを特定の場所に集めるのだ。もちろん、その対象は敵と認識した者に限る…はずである。